

《記入例》

別記様式第1号（第7条関係）

提出日をご記入ください。

令和5年〇月〇日

府中市省エネルギー設備等導入による生産性向上推進事業 補助金交付申請書

府中市長 様

・住所(所在地)  
・氏名(法人名及び代表者名)  
・電話番号  
・押印  
※個人事業主の方は氏名欄には屋号と代表者氏名をご記入ください。  
※ゴム印等で構いません。

申請者

住所（法人にあつては主たる事務所の所在地）

府中市〇町〇番地

氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

株式会社 ○

株式会社  
〇〇

電話 0847-〇〇-〇〇〇〇

府中市省エネルギー設備等導入による生産性向上推進事業補助金の交付を受けたいので、府中市省エネルギー設備等導入による生産性向上推進事業補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 交付申請額 〇〇〇〇円

収支予算書で計算した補助金申請額をご記入ください。

2 添付書類

- (1) 事業計画書（別記様式第2号）
- (2) 収支予算（決算）書（別記様式第3号）
- (3) 収支予算書に計上した経費に関する見積書等の写し
- (4) 診断実施機関の発行する省エネ診断の報告書の写し
- (5) 省エネ設備等の導入を行う物件の概略図
- (6) 省エネ設備等の導入を行う物件の現況写真
- (7) 市税等（延滞金を含む。）の滞納がないことを証明する書類
- (8) 法人の登記事項証明書（個人にあつては住民票の写し）
- (9) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

《記入例》

別記様式第2号（第7条関係）

府中市省エネルギー設備等導入による生産性向上推進事業 事業計画書

申請者概要	企業名又は申請者氏名	株式会社 ○○		申請者の概要等をご記入ください。
	代表者氏名	代表取締役 ○○		
	事業内容	○○の製造		
	業種	・製造業 ・小売業 等		
	担当者	総務課 ○○	TEL0847-○○-○○○○	
導入する省エネルギー設備等の概要	省エネルギー設備等の名称	・LED照明 ・空調 ・コンプレッサー 等		設備名を簡潔にご記入ください。
	省エネルギー設備等導入による効果	既存の蛍光灯から LED 照明に変更することで、添付の省エネ診断のとおり省エネ効果を見込める。		見込まれる効果について、簡潔にご記入ください。
	実施した省エネ診断等の種別	※該当の診断等に○を付すこと。		
○		ア 一般財団法人省エネルギーセンター		
		イ 国の補助を受けて当該法人と同等の省エネルギー診断を行うことができると市長が認めるもの		
		ウ 及びイと同等の診断を行うことができると市長が認めるもの		
導入事業所所在地	府中市○町（本社工場）		設備する場所をご記入ください。	
導入予定日	令和○年○月○日			
当該事業に係る他の補助金申請の有無	有（制度名： 無		今回の対象事業について他の補助制度利用があれば、本補助制度は利用できません。他の制度利用が無い場合は無に○を付してください。	

・省エネルギー診断→イ  
・省エネお助け隊→イ  
・省エネ最適化診断→ア  
へ○を付してください。

導入予定日は工事終了予定日としてください。  
申請から交付決定まで 10 日程度かかります。

《記入例》

別記様式第3号（第7条、第11条関係）

府中市省エネルギー設備等導入による生産性

1 収入の部

科 目	予 算 額	注
自己資金等	611,040	
補助金	940,000	
合 計	<u>1,551,040 (B)</u>	

2 支出の部

科 目	予 算 額	注	昇 額	個 安
対象経費	LED照明	1,400,000		
	省エネ診断	9,200		
	小 計	1,410,120 (A)		
対象外経費	消費税	140,000		
	〃	920		
	小 計	140,920		
合 計	<u>1,551,040 (B)</u>			

【手順2】

支出の部で計算した額から収入を計算します。

①合計金額は、収入金額の合計金額(B)と同じ額を転記。

②補助金の額は、

対象経費の小計(A) × 2/3(補助率)

で計算した額の下三桁を切り捨てます。

例)1,410,120円×2/3 = 940,080円

➡切り捨てを行い、940,000円が補助金申請の額

③合計金額から補助金額を引いたものが自己資金等です。

【手順1】

支出の部から補助金申請額を計算します。

①対象経費には、見積書から、消費税抜きの金額を記入。

②省エネ診断も対象経費とする場合は省エネ診断も忘れず記載する。

③対象外経費には消費税額を記入する。

※見積りに消費税額の記載がない場合は、相当額(経費の10%)を記入すること

④対象経費、対象外経費それぞれで小計を出して、合計額を記入